

総合学科だより

「産業社会と人間」

二期制への移行によって、今年度から「産業社会と人間」は、五月～六月にかけて多くの行事を集中的に実施します。

①職業インタビュー発表

五月に実施した職業インタビューの発表会を行いました。事業所ごとにインタビュー内容をまとめ、グループ発表します。この発表を通して、プレゼンテーション能力の向上を図るとともに、仲間のインタビュー内容をみんなで見ることができました。



まとめ作業の様子



発表の様子

②社会人講話

各系列に関して、実際にその仕事に携わって見える方を招いて、お話をいただきました。今年度から生徒の志望によって、受講する内容を選択できるようにしました。



健康福祉系列

小坂保育園 林 多恵子 様



観光産業系列

小坂200滝 熊崎 潤 様



言語・文化系列

星城大学 伊藤 春子 様



健康福祉系列

下呂市社協 山本 真里 様

保育実習

健康福祉系列保育コース三年生の保育実習が、今年も始まりました。年間約十回の実習を通して、萩原南保育園のご協力のもと実施します。普段の学校生活では経験できない、園児とのふれあい、職員の方々の現場での様子などを間近に見てきます。第一回目は、萩原保育園の園児を招いて、校内オリエンテーションを行いました。園児も普段足を踏み入れることのない高校を探検し、とても楽しいそうでした。



星城大学出前授業

「産業社会と人間」で講演をいただいた星城大学の伊藤春子先生に、言語・文化系列三年生に「異文化理解」に関する出前授業をしていただきました。普段、受けることのない大学の先生による授業ということで、生徒も真剣に授業をうけていました。本校は星城大学と高大連携をしており、大学の教員による授業を下呂で体験することができます。



介護職員初任者研修

今年度も、健康福祉系列介護コース三年生の介護職員初任者研修が始まりました。ここから約半年をかけて、本校教員だけでなく、地域の福祉施設、社協、中部学院大学の先生方による講義と実技の授業を受講します。

デュアルシステム

観光産業系列三年生が、六月二十三日（火）、二十四日（水）の二日間、デュアルシステムに取り組みました。昨年度から、これまでの職場体験を発展させ、岐阜県版デュアルシステムという名称取り組んでいます。高校生活の中で、職場体験を複数回経験し、単なる職場体験だけでなく職場で必要とされる技能や心構えを学ぶことを目的としています。また、地元にとりよるような企業があるのかを知り、進路決定に役立つことを願っています。今回のデュアルシステムは、三年生が就職先を決定する直前の時期ということもあり、生徒の希望に合わせる形で行いました。商業科との合同実施ということもあり、この二日間で約百人の生徒が、地域に出て、約五十の企業でデュアルシステムに励みました。



天領朝市開始

毎年恒例となった天領朝市に、今年度も参加させていただきます。第一回目が六月十九日（金）に開催されました。これから十一月まで、基本的に毎週金曜日に出店します。地元で新鮮な野菜や花、本校生徒が製作に携わった商品などを販売しています。また、益田やまゆり園様のお店の手伝い、交際整理もさせていただきました。参加させていただくことで、地域の方とのコミュニケーション、販売の工夫など、たくさんのことを考え、体験することができます。

